

Business Report

第71期報告書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

大和小田急建設株式会社

証券コード：1834

連結財務ハイライト

売上高

74,409百万円

経常利益

2,044百万円

当期純利益

357百万円

1株当たり当期純利益

16円45銭

※当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用方針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

大和小田急建設

 Daiwa House Group®

株主のみなさまへ



代表取締役社長

高村 義明

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

第71期事業年度を終了いたしましたので、ここにご報告いたします。

第71期連結会計年度の受注工事高につきましては、前期比25.7%減の622億3千2百万円となりました。完成工事高につきましては、前期比7.4%減の734億1千1百万円となりました。

この完成工事高に不動産販売および賃貸などの兼業事業売上高9億9千8百万円を加えた総売上高は前期比7.5%減の744億9百万円となりました。

営業利益につきましては、原価率の改善および不採算工事の減少などにより、前期比58.1%増の21億4千万円となり、経常利益につきましても前期比52.8%増の20億4千4百万円となりました。当期純利益につきましては、特別利益に軌道事業移転利益7億9千1百万円などを計上しましたが、投資有価証券の時価下落による評価損失14億3千万円などを特別損失に計上し、また法人税、住民税及び事業税が増加したことにより、前期比24.3%減の3億5千7百万円となりました。

今後とも株主のみなさまには、一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

平成21年6月

事業別の動向

■建設事業

売上高につきましては、当連結会計年度の受注低迷が響き、前期比7.4%減の734億1千1百万円となりました。営業利益につきましては、調達価格の見直しおよび経費削減を含めた原価圧縮が奏功し、工事全般にわたり原価率の改善に繋がったことに加え、不採算工事が減少したことなどにより、前期比81.3%増の19億1千7百万円となりました。

■不動産事業

売上高につきましては、販売用不動産の売却額の減少により前期比13.9%減の9億9千8百万円となりました。営業利益につきましては、一部の販売用不動産において収益性の低下に基づく簿価切り下げの影響により、前期比24.9%減の2億2千2百万円となりました。

連結貸借対照表(要旨)

(百万円)

科目	前期 (平成20年3月31日)	当期 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産	43,066	46,428
固定資産	24,133	21,773
有形固定資産	16,258	16,055
無形固定資産	301	297
投資その他の資産	7,573	5,420
資産合計	67,200	68,201
負債の部		
流動負債	48,816	52,643
固定負債	9,973	7,520
負債合計	58,790	60,163
純資産の部		
株主資本	6,250	6,511
評価・換算差額等	2,159	1,527
純資産合計	8,410	8,038
負債純資産合計	67,200	68,201

連結損益計算書(要旨)

(百万円)

科目	前期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	当期 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
売上高	80,422	74,409
売上原価	73,875	67,532
売上総利益	6,546	6,876
販売費及び一般管理費	5,192	4,736
営業利益	1,353	2,140
営業外収益	253	189
営業外費用	269	285
経常利益	1,338	2,044
特別利益	104	811
特別損失	405	1,459
税金等調整前当期純利益	1,036	1,395
法人税、住民税及び事業税	540	1,111
法人税等調整額	13	△72
少数株主利益	10	-
当期純利益	471	357

資産

当連結会計年度末における資産の残高は682億1百万円となり、前期末に比べ10億1百万円の増加となりました。主なものといたしましては、時価下落により投資有価証券が減少したものの、受取手形・工事未収入金等が増加したことによるものであります。

負債

負債の残高は601億6千3百万円となり、前期末に比べ13億7千3百万円の増加となりました。主なものといたしましては、支払手形・工事未払金等が増加したことによるものであります。

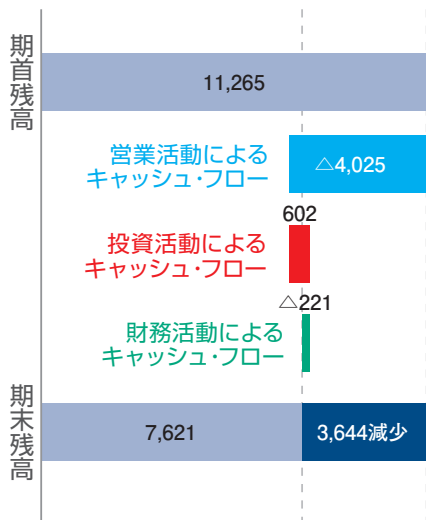
純資産

純資産の残高は80億3千8百万円となり、前期末に比べ3億7千2百万円の減少となりました。主なものといたしましては、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の状況

(百万円)



当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は76億2千1百万円（前期比32.4%減）となり前期に比べ36億4千4百万円の減少となりました。

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動の結果使用した資金は、40億2千5百万円（前期は20億3千6百万円の獲得）となりました。これは主に進行基準適用工事による売上の割合が増加したことにより、売上債権が69億7千2百万円増加したため資金が減少したものであります。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動の結果得られた資金は、6億2百万円（前期は16億1千2百万円の使用）となりました。これは主に固定資産の取得による支出2億3千2百万円があったものの、事業移転による収入8億円によるものであります。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動の結果使用した資金は、2億2千1百万円（前期比84.5%減）となりました。これは借入金の純減による支出1億9百万円、配当金の支払額1億8百万円などによるものであります。

業績の予想について

今後の日本経済の見通しにつきましては、世界的な景気の減速と金融市場の混乱を背景に、当面厳しい状況が続くものと予想されます。

建設業界を取り巻く環境につきましては、民間工事が、実態経済の悪化を受けて設備投資の延期や抑制が強まるなど、厳しい状況が続くものと思われます。

当社グループといたしましては、このような状況に対処すべく、「第一次経営3ヵ年計画」の経営課題を推進し、目標達成に向けて適進してまいります。

これらにより、次期の見通しといたしましては、受注高684億円、売上高737億円、営業利益8億4千万円、経常利益6億2千万円、当期純利益3億6千万円を予想しております。

■平成22年3月期業績予想

売上高

73,700百万円

営業利益

840百万円

経常利益

620百万円

当期純利益

360百万円

1株当たり当期純利益

16円58銭

会社の概況について

■会社の概況 (平成21年3月31日現在)

設立	昭和14年1月26日
資本金	1,086,000,000円
発行可能株式総数	43,200,000株
発行済株式の総数	21,720,000株
株主数	2,870名
大株主の状況	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	株	%
大和ハウス工業株式会社	7,168,000	33.0
小田急電鉄株式会社	2,360,255	10.9
小田急不動産株式会社	600,000	2.8
株式会社三井住友銀行	516,700	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行再信託分: CMTBイクイティインベストメント株式会社信託口)	510,000	2.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	506,700	2.3
大和小田急建設持株会	467,044	2.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	433,500	2.0
株式会社アイピー二十一	250,000	1.2
神奈川中央交通株式会社	240,000	1.1
計	13,052,199	60.1

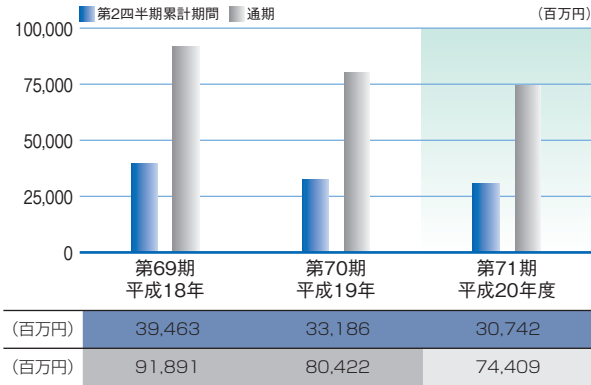
(注) 1. 出資比率は自己株式(8,661株)を控除して計算しております。
2. 大和ハウス工業株式会社は、平成20年4月1日付で小田急電鉄株式会社より7,168,000株を取得したため大株主となりました。

■取締役および監査役 (平成21年6月25日現在)

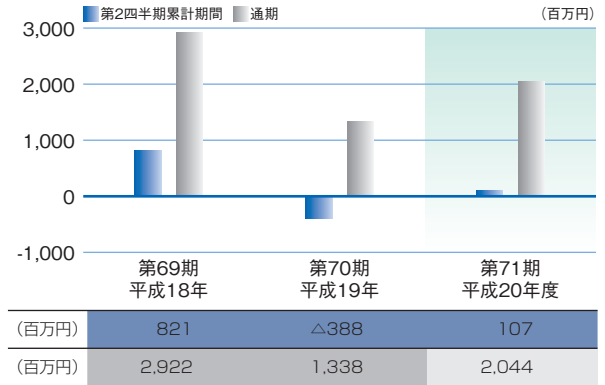
代表取締役社長	高村義明
常務取締役	久保義晴
常務取締役	中村剛
常務取締役	若林義男
取締役	中田恭治
取締役	藤安謙一郎
取締役	吉田正春
取締役	高橋一年
取締役	島敏幸
取締役	山木利満
取締役	大野直竹
常勤監査役	青木重道
常勤監査役	高野正治
監査役	寺田良造

業績の推移

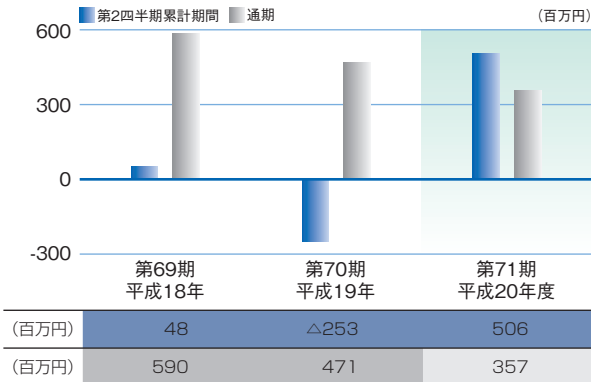
売上高



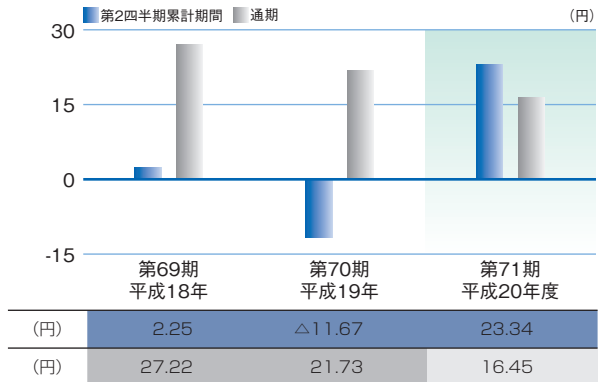
経常利益



当期純利益



1株当たり当期純利益



株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120 (176) 417
(インターネットホームページ)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
公告の方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 なお、電子公告は、当社のホームページに掲載し、アドレスは次のとおりであります。 http://www.daiwaodakyu.co.jp/koukoku/

大和小田急建設株式会社

東京都新宿区西新宿4丁目32番22号 〒160-8377 Tel 03-3376-3101 Fax 03-3376-3100
建設業許可番号・国土交通大臣許可(特-19)第1310号 宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣(11)第1723号
www.daiwaodakyu.co.jp

「エンドレスハート」は、大和ハウスグループの経営のシンボルであり、日本およびその他の国における登録商標または商標です。© Copyright 2005-2009 DAIWA HOUSE INDUSTRY CO.,LTD. All rights reserved.

森林育成紙TM使用 私たち大和ハウスグループは、「共創共生」の基本姿勢のもと、健全な森林育成のために、当冊子には森林育成紙TMを使用しています。